



## この道☆ひと筋

# 春の叙勲 受章者

昭和29年4月から平成7年3月までの41年間、京都府職員として府政推進にさまざまな分野で手腕を發揮。昭和63年からは、福知

山、園部、舞鶴の各振興局長を勤められ、京都府人事委員会事務局長に就任。京都府における公正な人事行政や、社会情勢に適應した勤務条件の確保に尽力されました。退職後は、農業会議事務局長や農業信用基金協会副会長の要職に就かれるとともに、地域からの要請に応える形で、議会議員活動を開始。園部町議会議員として議会運営委員会委員長や議会副議長を、南丹市議会議員として議会総務常任委員会委員長や議会運営委員会委員長を歴任されるなど、中立公正を旨として円滑な議会運営に手腕を發揮されるとともに、地域振興の基盤づくりや地域の均衡ある発展に寄与されました。



「地域の均衡ある発展  
地方自治の伸展に寄与」

## 瑞宝小綬章

たに谷 よしはる 義治さん (園部町・75)



## 「地域犯罪の解決に寄与」

昭和37年10月から平成10年3月までの35年6カ月の間、警察官としての誇りを胸に、さまざまな犯罪事件で手腕を發揮。被害者や被害者家族が、一日でも早く安心できるよう、昼夜場所を問わず捜査を行い、事件の早期解決に尽力されました。また、取り調べ中も、被害者の気持ちを第一に考えるなど、人の心を大切にした行動に心掛けられました。退職後は、民生児童委員としておよそ3期の間、福祉の向上に尽力されるとともに、子どもたちに農業体験の場を提供するなど、教育の振興にも寄与されました。

きたい 北井 よしたつ 嘉辰さん (日吉町・70)

## 危険業務従事者叙勲

## 瑞宝単光章

## 「地域住民の安全安心に尽力」

昭和36年4月から平成13年3月までの40年間、忠実を旨として、住民に一番身近な駐在所などで地域住民の生命と財産を守るとともに、町の治安の維持に尽力されました。駐在所勤務では、地域の行事に積極的に参加するなど、住民との絆を深める中で治安の維持に尽力。京都市内の派出所へ勤務された際も、自ら進んで地域の中へ入り、外国人から見た地域の安全などについて考える取り組みに手腕を發揮されました。退職後は、スクーリングアドバイザーとして、子どもたちの安全安心の確保に寄与されました。



ひらやま やすし 平山 泰さん (八木町・70)